

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

資料 1 - 3

まち 駅を中心としたまちづくり (村山地域)

[令和8年3月17日現在]

(1) 整理番号	(2) 整理区分	(3) 実施主体	(4) 事業名	(5) R7年度実施内容	(6) R7 新規	(7) 関係路線・備考
1	施設整備	中山町、中山町観光協会	駅周辺施設管理事業	羽前長崎駅へコミュニティ施設を設置し、鉄道利用者や地域住民の憩いの場として利用。		左沢線
2	施設整備	中山町	羽前長崎駅西口自転車置場整備工事	羽前長崎駅西口広場内に駐輪場を設置し、駐車場のスペースを広げることでJR利用時の駐車場混雑を解消し、路上駐車の防止につなげる。 (令和7年12月16日引き渡し完了、24台分)	○	左沢線
3	施設整備	山形市	新駅整備検討事業	公共交通機関の乗換拠点として重要な交通結節点となる新駅の設置に向け、JR奥羽本線山形駅と蔵王駅間における候補地等の調査を行った。		奥羽本線
4	施設整備	山形市	交通結節点整備事業(楯山駅周辺)	「山形市交通結節点整備基本構想(楯山駅周辺)」に基づき、南北自由通路や駅前広場の整備等、基本計画に向けた調査を行った。	○	仙山線
5	施設整備	山形連携中枢都市圏交通ワーキンググループ	フル規格新幹線整備の在り方に関する勉強会	連携市町のうち新幹線停車駅が立地する市町の担当職員を対象にフル規格新幹線・米沢トンネル(仮称)に関する取組状況の情報共有を行った。 次年度については、令和7年度の情報共有を踏まえ、共通認識のもと意見交換会を実施し、圏域にとって望ましい在り方を研究する。		奥羽本線
6	施設整備	上山市	駅周辺整備事業	かみのやま温泉駅周辺を中心に、人口減少下においても、市民が安全・安心で快適に暮らせるコンパクトで持続可能なまちづくりを進めた。		奥羽本線
7	施設整備	上山市	景観形成支援事業	かみのやま温泉周辺エリアの整備として、城下町、宿場町及び温泉町として栄えた上山らしい歴史ある景観を保全しながら、景観と調和した建築物等の整備促進を図った。		奥羽本線
8	施設整備	村山市	新「道の駅」整備事業	村山駅周辺エリアの整備として行っている新「道の駅」について、運営事業者や建築設計事業者の選定、基本設計・実施設計等を行った。 実績：運営事業者の決定、建築設計事業者の決定		奥羽本線
9	施設整備	村山市	駅西開発に伴う環境整備事業	村山駅西エリアの賑わい創出のため、エリア内の環境整備を実施した。 実績：Aブロック事業者契約済、造成工事に向けた工事着手済		奥羽本線
10	施設整備	村山市	次世代まちづくり開発促進事業	村山駅西エリアへの商業施設開発及び村山市内での宅地開発に対して補助金を交付した。実績：1件		奥羽本線
11	駅利便性	山形市	山形市コミュニティサイクル運営事業	令和8年1月末時点で利用回数が134,801回に上り、すでに令和6年度の利用回数117,714回を上回る結果となっている。今年度はサイクルポート間の自転車の偏りを無くす再配置作業の改善を重点的に行った。 次年度も引き続き、再配置作業の改善を図るとともに、バッテリー交換作業の効率化及び利用実績を反映させたサイクルポートの配置見直しを行っていく。		奥羽本線 仙山線 左沢線
12	駅利便性	寒河江市	寒河江観光ワンコインタクシー	市内鉄道駅を含む観光施設等から観光果樹園等までタクシーを利用する観光客へワンコイン(500円)でサービスを提供した。		左沢線
13	駅利便性	寒河江市観光物産協会	レンタサイクル事業	JR寒河江駅を発着とするレンタサイクルの貸し出しを行った。 5月～10月の土日祝日のみ貸し出しを実施。 利用台数：延べ96台		左沢線
14	駅利便性	寒河江市	駅前駐車場のJR利用者割引	寒河江駅前駐車場(3時間無料、3時間以上 100円/30分、24時間上限1,000円)の駐車料金をJR左沢線の利用で24時間上限300円に割引。 令和7年4月～令和8年2月の間の本駐車場の利用台数は39,468台、うち割引利用台数は1,892台であった。		左沢線
15	駅利便性	天童市	学習支援室整備事業	天童駅ビル「パルテ」1階に学習スペースがあり、ビジネスマンも利用可(Wi-Fi有り)。 開催実績：通年		奥羽本線
16	駅利便性	㈱スポーツクラブ天童	天童市健康増進施設「Re Play! TENDO」管理運営事業	天童駅ビル「パルテ」2階に公的なスポーツジムがあり、サウナを含めビジネスマンも利用可。 開催実績：通年		奥羽本線
17	駅利便性	村山市観光物産協会	レンタサイクル事業	村山駅を発着とするレンタサイクルの貸し出し。 実績：102件		奥羽本線
18	駅利便性	東根市	コワーキングスペース運営事業	コワーキングスペースの貸し出しの他に、創業者の方の相談支援や定期的な講座の開催を行った。		奥羽本線
19	駅利便性	尾花沢市	無人駅(芦沢駅)でのスタンプ設置	芦沢駅に2種類のスタンプを設置。 (時間によりスタンプの種類を替え、2つ押印することで一つの絵柄になる)		奥羽本線
20	駅利便性	尾花沢市	尾花沢市路線バス開設等運航費補助金交付事業	大石田駅から銀山温泉までの二次交通を確保、維持するための事業。 銀山(温泉)線の利用者数(R7.4.1～R8.1.31):33,949名		奥羽本線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

まち 駅を中心としたまちづくり（最上地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
21	施設整備	大崎市	パーク・アンド・ライド 駐車場整備	令和5年度パーク・アンド・ライド実証事業の際に、隣接する市有地を活用し設置した3駅(岩出山駅・有備館駅・鳴子御殿湯駅)の駐車場(各5台)を専用駐車場として継続使用。利用台数は1~3台/日。		陸羽東線
22	施設整備	大崎市	西古川駅舎の活用	4月開校の日本語学校への留学生を迎える駅として、温かみと安心・安全な駅環境を創出するため、4/1有人化。当面は平日のみ担当課職員がリモートでの業務を兼ね券売も担う。あわせて地域の活性化に向けた譲渡後の駅舎利用を検討を進める。	○	陸羽東線
23	駅利便性	金山町 グリーンバレー 神室振興公社	ホテル宿泊客送迎	ホテルシェーネスハイム金山の指定管理会社による、宿泊者を対象にした新庄駅⇄ホテル間のバス送迎。(4-7月実績:174名)		奥羽本線 陸羽東西線
24	駅利便性	最上町	最上駅活用管理運営 委託	無人駅を解消するため、切符販売等の窓口業務や運営を町で委託し駅の活性化を図った。 【委託内容】 ①窓口業務 ②情報伝達 ③施設管理 ④商店街との連携強化 ⑤併設公民館との連携強化		陸羽東線
25	駅利便性	舟形町振興公社	レンタサイクル	4月下旬から11月上旬の間、舟形駅で電動自転車(500円)と普通自転車(300円)を有料で貸し出し、サイクリングで町中を観光できることを目的に実施。 (実績:電気自転車14台、普通自転車3台)		奥羽本線
26	駅利便性	真室川町	フリーWi-Fiの活用	真室川駅に整備したフリーWi-Fiにより、利用者の利便性の向上と、指定避難所としての機能強化を図った。		奥羽本線
27	駅利便性	真室川町	駅施設一部のフロア カーペット化	駅施設の一部をカーペットに改修し、施設全体を土足可とすることで利便性の向上を図り、このほか暑さをしのぐ「クーリングスポット」として新たな機能を有する空間を設定。		奥羽本線
28	駅利便性	大蔵村	村営バス「肘折温泉新 庄線」の運行	新庄駅から肘折温泉方面への2次交通として、継続して村営でバス運行を実施。		奥羽本線 陸羽東西線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

まち 駅を中心としたまちづくり（置賜地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
29	駅利便性	米沢市	米沢駅コワーキングスペースの運営	令和4年度に整備した米沢駅コワーキングスペースを拠点とし、地元企業や大学関係者との交流のほか、山形県が山形駅から直結する複合ビル内に整備したコワーキングスペース「スタートアップステーション ジョージ山形」など市内外のコワーキングスペースとの連携を図り、利用者の希望に沿うコミュニティとサービスを提供。 参考:コワーキングスペース内に各施設のパンフレット等を設置している。		奥羽本線 米坂線
30	駅利便性	米沢市電動レンタサイクル運営協議会	e-bike事業	年間を通した自転車の貸し出し 米沢駅、道の駅米沢、上杉伯爵邸で貸し出し 電動自転車 4時間以内1,000円 8時間以内2,000円		奥羽本線 米坂線
31	駅利便性	一般社団法人米沢観光コンベンション協会	レンタサイクル事業	年間を通した自転車の貸し出し 上杉神社内米沢観光コンベンション協会案内所で貸し出し 自転車 1時間200円 5時間以上500円		奥羽本線
32	駅利便性	米沢商工会議所(米沢市受託事業)	「サイクルパーク RinRin(駅前駐輪場)」での電動自転車貸し出し。(電動レンタサイクル事業) ※貸出し受付はASKにて。	JR米沢駅の利用者(観光客等)を主とした電動自転車の貸し出し。 ※他にも道の駅米沢、上杉伯爵邸でも展開。		奥羽本線 米坂線
33	駅利便性	長井市	複合施設(子育て支援施設+図書館)	「フラワー長井線1日フリー乗車券」「くるんと(あそびば)一日遊び放題フリーパス」「まちなかの店舗で使えるクーポン」がセットになったデジタル1日フリーパスを継続して販売。→販売終了		フラワー長井線
34	駅利便性	長井市	コワーキングスペース(ステーションブース)の設置	スマートシティの一環で、長井駅(市庁舎)に1人用のステーションブースを設置。令和7年度も継続。		フラワー長井線
35	駅利便性	フラワー長井線利用拡大協議会	時刻表の作成	毎年3月にフラワー長井線の列車時刻が改定されることから、令和7年度においても時刻表を作成。		フラワー長井線
36	駅利便性	一般社団法人高畠町観光協会	レンタサイクル事業	高畠町太陽館(JR高畠駅)にて、年間を通した自転車の貸し出し 普通自転車500円/1日、電動自転車1,000円/1日、ロードバイク500円/1日、タンDEM1,000円/3時間以内		奥羽本線
37	駅利便性	羽前小松駅川西町	羽前小松駅レンタサイクル委託	羽前小松駅にてレンタサイクルの貸し出しを実施。町から羽前小松駅へ事業委託。		米坂線
38	駅利便性	新潟県	地域鉄道活性化事業補助金	新潟県内のローカル鉄道の活性化を目的として、鉄道駅舎の活用など駅の拠点化・利便性向上による賑わい創出の取組、駅からの二次交通の整備など駅を中心としたアクセス改善の取組を支援。		米坂線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

まち 駅を中心としたまちづくり（庄内地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
39	駅利便性	鶴岡市 (公財)庄内地域産業振興センター	コワーキングスペースの整備	駅から徒歩1分のマリカ西館に、コワーキングスペース「エキイチ」をH27から設置している。フリーランスやこれから起業を目指す方などが、オフィスと大差ないビジネス環境で仕事を行える場所となっている。		羽越本線
40	駅利便性	鶴岡市	学生限定のフリースペース「つるおかAZITO」の整備	駅から徒歩1分のマリカ東館に、高校生をはじめとする学生限定のフリースペース「つるおかAZITO」をR6.7月から設置している。Wi-Fi・電源を完備し、利用無料で飲食持込み可能なフリースペースを設置することで、鉄道の待ち時間などを有効利用できる場所となっている。		羽越本線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

観光 観光・ワーケーション等による交流人口の拡大（村山地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
41	駅イベント	豊田大豆転作組合	ひまわり迷路の作成への助成	町の花「ひまわり」を使った「ひまわり迷路」を羽前長崎駅西側につくり、交流人口の拡大を図った。(R7.7.23～8.31頃まで)オープニングセレモニーにおける地元園児の体験を通じ、沿線住民及び関係者の意識醸成を図った。(R7.7.23オープニングセレモニー実施)		左沢線
42	駅イベント	寒河江駅前自由市場運営委員会	さがえちえり～マルシェ	寒河江駅前みこし公園を中心に、市内外の農産物や特産品、オリジナル商品等、魅力ある物品の直売等を行った。7月12日に開催した「ピアフェスタ」では約2,500人、10月25日に開催した「HalloweenLand&BAL」では約3,200人のお客様にご来場いただき、大人から子どもまで、幅広い年代に楽しんでいただけた。		左沢線
43	駅イベント	寒河江駅前自由市場運営委員会	寒河江駅前「ふれあい盆踊り大会」	寒河江駅前にて「ふれあい盆踊り大会」を実施。8月1日(金曜日)に開催。約1,300名のお客様に来場していただき、盛況のうちに終わることができた。		左沢線
44	駅イベント	大江町	やまがた あてらざわ103フェス	左沢線の利用促進、左沢駅を中心とした地域及び左沢線沿線の活性化を目的として4/19～20に開催した。当日は、沿線グルメを集めたマルシェや各種鉄道イベント、クイズ大会等を実施した。来場者は推定3,800人。		左沢線
45	駅イベント	大江町観光物産協会	大江の秋まつり&左沢駅前マルシェ	9月15日に左沢駅前広場にてイベントを開催。町内の祭事団体が集結し、演目の披露を行った。当日は、駅前マルシェの開催や臨時イベント列車(おいしい山形秋まつり号)の運行を行った。来場者は推定2,000人。		左沢線
46	駅イベント	おおえの物産味覚まつり実行委員会	おおえの物産味覚まつり	11月9日に左沢駅前広場にてイベントを開催。町内外の出店者が勢揃いし、秋の味覚を提供した。今年は19店舗のほか、キッチンカー3台が出店した。来場者は推定2,300人。		左沢線
47	駅イベント	一般社団法人上山市観光物産協会	山形ワインバル	5/10(土)、5/11(日)の2日間にわたってかみのやま温泉駅を含む上山城周辺エリアを会場に開催された、日本最大級のワインイベント。令和7年度は7,700人以上の参加があった。		奥羽本線
48	駅イベント	全国花笠マラソン大会運営委員会	全国花笠マラソン大会	1,000人規模の大会。最寄りの大石田駅よりシャトルバスを運行。【令和7年度実績】参加者数1,060人		奥羽本線
49	駅イベント	大石田まつりを10倍楽しくする会	大石田まつり維新祭	大石田駅前広場を会場に大石田まつり維新祭を開催。町内外の太鼓や踊りなどの各団体が競演し、交流人口の拡大を図った。8/15開催 参加者・来場者総数3,400人		奥羽本線
50	駅イベント	村山総合支庁総務課連携支援室	仙山交流味祭inやまがたへの出展	10月4日～5日に開催された仙山交流味祭inやまがたに出展し、村山管内の観光PR等や賑わい創出し、交流人口の拡大及び地域活性化の促進を図った。		仙山線
51	駅イベント	村山総合支庁総務課連携支援室	仙山交流連携促進会議の開催	11月20日(木)秋保・里センターにおいて、宮城県仙台地域及び村山管内市町の企画担当職員を対象に、第22回仙山交流連携促進会議を開催し、交流人口の拡大を図った。		仙山線
52	旅行商品	中山町振興公社	ひまわり温泉ゆ・ら・らでの「トレビュール和洋室」の提案	一部の客室から、JR左沢線や最上川橋梁を望むことができることをPRし、誘客を図った。		左沢線
53	旅行商品	大江町、大江町観光物産協会	河北新報ツアー乗車体験	ツアー行程の一部として左沢線への乗車体験を組み込んだ。これまで5/23、26、30、10/18、30、11/13、16、1/31に実施。内容はヒメサユリ見学・まち歩き等。令和7年度のツアー参加者200名。		左沢線
54	旅行商品	大江町、大江町観光物産協会	仙台リビングツアー乗車体験	ツアー行程の一部として左沢線への乗車体験を組み込んだ。これまで5/22、6/2、11/8、2/7に実施。内容はヒメサユリ見学・まち歩き等。令和7年度のツアー参加者78名。		左沢線
55	旅行商品	大江町、大江町観光物産協会	イベント列車運行時観光案内	6/14、15、21、22イベント列車(ひなび)運行時、左沢駅でお出迎え、お見送りを実施。案内所を設置や乗車記念としてステッカーやクリアファイルを配布した。		左沢線
56	旅行商品	東根市	さくらんぼマラソン大会	エントリー数9,550人。大会の開催に合わせて、新幹線と宿泊施設(東根市、天童市、山形市)のバック商品を販売した。		奥羽本線
57	観光CP	日本一の芋煮会フェスティバル協議会・日本一の芋煮会フェスティバル実行委員会	日本一の芋煮会フェスティバル	9月14日に山形市馬見ヶ崎川河川敷にて、直径6.5mの日本一の鍋で3万食の芋煮をふるまう山形の秋を代表するイベントを実施し、交流人口の拡大及び地域活性化の促進を図った。		奥羽本線 仙山線 左沢線
58	観光CP	上山市、上山市観光物産協会、上山市観光キャンペーン推進協議会、かみのやまブランド推進協議会、JA南部営農センター	「紅干し柿」展示事業	令和7年11月14日から12月26日にかけて、特産「紅干し柿」をJRかみのやま温泉駅ホーム及びかみのやま温泉観光案内所に展示。		奥羽本線
59	観光CP	上山市観光キャンペーン推進協議会	季節のタペストリー展示	今年度は上山ワインのPRに係るタペストリーを、かみのやま温泉駅の新幹線停車ホームへ通年展示。		奥羽本線
60	観光CP	河北町	紅花キャンペーン	紅花の開花時期に、JRさくらんぼ東根駅にて、新幹線利用者に町の観光パンフレットのほか紅花茶などをプレゼントし、「雛とべに花の里かほく」の周知と河北町への誘客を図った。(6/17実施)		奥羽本線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

観光 観光・ワーケーション等による交流人口の拡大（村山地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
61	利用拡大	朝日町	イベントの送迎	朝日町ワインまつりに参加する方のためのシャトルバスを運行。寒河江駅、左沢駅⇄ワインまつり会場をバス4台で合計4往復する。 R7ワインまつり:9月23日(火・祝日)開催 来場者数:約900人 うちシャトルバス利用者:305人		左沢線
62	利用拡大	水郷大江夏まつり実行委員会	水郷大江夏まつり灯ろう流し花火大会臨時列車の運行	8月15日に開催した水郷大江夏まつり灯ろう流し花火大会時、臨時列車(増便、増結)を運行し、利用者促進を図った。		左沢線
63	利用拡大	西川町	イベントの送迎	10月19日に開催する月山和牛三酒まつり時、寒河江駅⇄会場間でシャトルバスを運行。 実績:イベント来場者数 1,500人(うちシャトルバス利用54人)		左沢線
64	利用拡大	上山市	市営駐車場の管理運営	山形新幹線利用者向けの駐車場無料化。		奥羽本線
65	利用拡大	一般社団法人天童市観光物産協会	レンタサイクル事業	JR天童駅を発着するレンタサイクル事業。 開催実績:4月~11月、利用者数:496人		奥羽本線
66	利用拡大	村山市	市内周遊観光事業	①村山駅及び市内主要観光施設を結ぶワンコインタクシー(500円)を運行。 ②村山駅から市内主要観光施設を周遊する観光バスツアーを年数回実施。 実績:ワンコインタクシー 1,971件 周遊バス:7人		奥羽本線
67	利用拡大	東根市	観光物産振興課事業 二次交通推進費	市がさくらんぼタント館(さくらんぼ東根駅接続施設)の指定管理者である協会に負担金として当該事業費を支出。駅を起点に移動する市外の観光客等を主な対象に市内名所や観光果樹園まで利用できるタクシー券を1,000円で販売。販売実績は232枚		奥羽本線
68	利用拡大	山形市	仙山圏交通網の充実に向けた仙山線の利用促進及び利便性向上プロジェクト	10月4日(土)に開催された仙台市交通フェスタにおいて、仙山線や山形市の公共交通・観光についてPRを行うブースを出展した。イベント来場者は約6,800人であり、多くの方にご来場いただき、仙山線の利用についてPRを行うことができた。 また、仙山線の高頻度化に向けた検討を行うため、各駅における乗降調査を実施し、利用状況の把握を行った。 次年度も引き続き、仙台市交通フェスタへ出展するとともに、出展内容の充実を図る。また、仙山線の利用促進及び利便性の向上を図るため、仙山交通網の充実に向けて、関係機関と連携した取組を検討及び実施する。		仙山線
69	情報発信	山形県花笠協議会	山形花笠まつり装飾	7月15日~8月18日の間、山形新幹線をはじめ、JR各線を利用し山形を訪れる観光客に対し、駅構内に大型花笠や吹き流し、のれんを装飾し花笠まつりの雰囲気を感じてもらい、まつりのPR観光振興を図った。		奥羽本線 仙山線 左沢線
70	情報発信	やまがた広域観光協議会	若者のアイデアを活かした情報発信	若者による魅力的な観光コンテンツの情報発信(SNS等)を行い、周遊観光の促進を図った。 ○山寺Vlog ローカルな日帰りふたり旅【山形観光】:観光名所山寺の“景色と美味しい”をぎゅっと詰め込んだ、日帰りモデルプラン 📹 📱 📍 URL: https://youtu.be/flo9Eaq16Bc?si=UafEu7sX6zYcp5Xc		仙山線
71	情報発信	やまがた広域観光協議会	PRキャラクター活用事業	各県・各市町のPRキャラクターが、村山・仙台両地域の各市町観光施設等を紹介する動画を制作し、Instagramにより情報発信。令和7年度の村山地域は、東南村山の市町を対象に次の観光施設等の動画を制作。 山形市:文翔館、上山市:上山城郷土資料館、天童市:将棋資料館、山辺町:山辺温泉保養センター、中山町:旧柏倉家住宅 ■文翔館 https://www.instagram.com/p/DUSmxBxk3Mt/ ■定義如来 https://www.instagram.com/p/DTkNh3Dk5Zt/	○	奥羽本線 仙山線 左沢線
72	情報発信	中山町観光協会、JR東日本、中山町	サクランボひなび運行に伴う観光PR活動	サクランボひなび運行時、羽前長崎駅でゆるキャラのおもてなし、観光パンフレット等の配付。(R7.6.21実施)		左沢線
73	情報発信	大江町、大江町観光物産協会	PRの場として活用	左沢駅舎内、駅前広場へ大江町のPR及びイベントPR用の観光パンフレット、のぼり旗、ポスターの設置、左沢駅併設の交流ステーションでのデジタルサイネージを活用したPR動画の放映。		左沢線
74	情報発信	新鮮組	農産物直売所運営	天童駅ビル「バルテ」2階の天童市物産センターの一角で、新鮮な農産物を直売。開催実績:通年		奥羽本線
75	情報発信	さくらんぼ東根駅観光物産振興協議会	PR宣伝事業	駅内でPR活動をしたり、ポスターや写真などを掲載することで、東根市と河北町の宣伝を行った。観光物産フェアを東京都月島にて行った。(11/24実施)		奥羽本線
76	情報発信	山形市	仙山交流イベント開催業務	山形市・仙台市でそれぞれ開催される既存催事にて、山形花笠踊りと仙台すずめ踊りの共演や観光PR等を行い、交流人口の拡大を図った。		仙山線
77	情報発信	山形市	仙山連携首都圏プロモーション	アフターコロナにおいて都市間競争が激化するなか、仙台・山形へのさらなる交流人口の呼び込みを行うため、埼玉県さいたま市大宮区にある、まるまるひがしにほん東日本連携センターで物産展を開催した。 開催日:令和7年11月21日(金)から11月23日(日)まで 来館者数:22,511人		仙山線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

観光

観光・ワーケーション等による交流人口の拡大（最上地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
78	駅イベント	もがみまち健康応援店	ミニミニ物産展(最上駅)	偶数月15日開催の青空市(ミニミニ物産展)を最上駅周辺で開催。 ※開催日(カッコ内は物販参加者数) 4/15(100名)、6/13(90名)、8/14(100名)、10/15(100名)、12/15(80名)、2/13(100名)(8/14はお盆のイベントと共催) ※最上町健康応援店会主催(町内有志商店主による組織)		陸羽東線
79	駅イベント	さなぶり手仕事まつり実行委員会、駅前商店街	東北山形真室川さなぶり手仕事まつり	真室川町駅前商店街等を会場に、手仕事に関するブース出展、小・中・高生の総合学習による企画ブース出展(県内外92組、100ブース)。 6/27(金)~29日(日)に開催し、約6,000名が来場。		奥羽本線
80	駅イベント	真室川町、真室川町観光物産協会	甌山山開きイベント	甌山を含む加無山県立自然公園周辺の山開きに合わせ実施する記念登山及びトレッキングイベントの一環として、現地への移動にJRを利用。 6/7(土)に開催し約50名が参加した。		奥羽本線
81	駅イベント	最上総合支庁他	モンテディオ山形パブリックビューイング	ゆめりあでのモンテディオ山形のパブリックビューイングを開催し、新庄駅を中心とした街なかの賑わい創出や鉄道をはじめとした地域公共交通の利用促進を図った。		奥羽本線 陸羽東西線
82	駅イベント	陸羽東西線利用推進協議会	沿線利用促進イベント	陸羽東西線利用促進イベントとして以下のものを実施。 ○陸羽東線代行バスで行く「おおさき食楽まつり」の旅(大崎市) ・実施日：令和7年6月8日(日) ・参加人数：19名 ・内 容：陸羽東線代行バスを利用し、大崎市で開催された「おおさき食楽まつり」へ参加するツアー企画。参加料金にはまつりで利用できる食品券や湯めぐりチケットが含まれている。 ○陸羽西線 奥の細道最上川ラインで行く「酒田日本海寒鱈まつり」の旅(酒田市) ・実施日：令和8年1月25日(日)※悪天候のため中止		陸羽東西線
83	駅イベント	最上広域市町村圏事務組合(ゆめりあ魅力創造事業実行委員会)	ゆめりあ鉄道ギャラリー(常設)関連イベント	・0系新幹線遊具の乗車定期運行(第1・第3日曜) ・県立新庄神室産業高校との連携協定による「もがみのジオラマ」制作(2/21に舟形町ジオラマ完成お披露目を開催) ・Nゲージの操作体験ジオラマ設置 ・鉄道関連資料の展示拡充 ・地域タイアップ型の鉄道ギャラリー関連商品の開発拡充 ・GW、夏休み等の長期休暇向けイベントの開催等(R7は5/6、8/10に開催)		奥羽本線 陸羽東西線
84	駅イベント	最上広域市町村圏事務組合(ゆめりあ魅力創造事業実行委員会)	書家「金澤翔子 氏」の書のお披露目イベント	最上広域交流センターゆめりあ(新庄駅併設)において、2/21に、書家「金澤 翔子 氏」の書道作品の展示公開を実施。	○	奥羽本線 陸羽東西線
85	旅行商品	JR東日本	駅からハイキング	JR東日本の「駅からハイキング&ウォーキングイベント」。四季折々の絶景ポイントを味わいながら気軽に参加できる日帰りの無料イベント。沿線自治体とJRが連携し、コースを設定し、開催。(カッコ内は参加者数) ・4/1~6/30「新庄の歴史探訪コース」(5名) ・4/1~6/30「新庄城下をウォーキング~旧羽州街道を歩いてみませんか~」(13名) ・4/1~6/30「新庄を感じる! 町中ウォーキング」(9名) ・4/29~5/5「GW限定企画! ~鉄道の町新庄で春を感じよう~」(3名)		奥羽本線 陸羽東西線
86	観光CP	最上・庄内観光連携推進プロジェクトチーム会議	最上・庄内観光連携推進事業	最上庄内両地域の周遊促進を目的に、事業駅周辺を含む両地域の観光施設を巡るスタンプラリーを実施し、両地域に周遊促進に加え、鉄道沿線活性化を図った。 期間:11/1~2/1 応募者数:365名		奥羽本線 羽越本線 陸羽東西線
87	観光CP	真室川町	観光案内	切符販売人による観光案内。		奥羽本線
88	観光CP	真室川町、真室川町観光物産協会	PRの場としての活用	駅舎内への観光ポスター及びパンフレットの設置、駅に隣接する広場へののぼり旗設置。春まつり期間には、駅舎の装飾を行った。		奥羽本線
89	利用拡大	真室川町産業まつり実行委員会	大収穫祭	町中央公民館にて産業まつりを11/1(土)開催。 ※駅周辺ではないため、鉄道沿線活性化の事業としては不実施。		奥羽本線
90	利用拡大	四ヶ村棚田ほたる火コンサート実行委員会	四ヶ村棚田ほたる火コンサート	四ヶ村棚田ほたる火コンサートの実施にあたり、新庄駅とコンサート会場の往復直行便を8/2(土)にマイクロバス1台で運行。23名乗車。		奥羽本線 陸羽東西線
91	利用拡大	最上地域観光協議会	観光振興推進事業費	JR新庄駅等主要発着地と観光イベント会場との間のシャトルバス運行等二次交通への支援。(R7は8/2四ヶ村棚田ほたる火コンサートのマイクロバス運行を支援)		奥羽本線 陸羽東西線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

観光 観光・ワーケーション等による交流人口の拡大（最上地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
92	利用拡大	最上小国川清流未来振興機構	鮎釣り甲子園大会	高校生を対象とした鮎釣り甲子園大会を7/21(月・祝)に最上小国川一の関大橋(舟形町)を会場に開催し、鉄道利用促進のため舟形駅からの送迎用のタクシーを準備。計37名(最上管内23名、管外14名)が参加し、うち6名(最上管内2名、管外4名)が鉄道を利用して参加した。		奥羽本線
93	利用拡大	舟形町	若鮎まつり	舟形駅からシャトルバスで、イベントの会場となる河川敷まで来客を送迎。		奥羽本線
94	情報発信	最上地域観光協議会	観光振興推進事業費	JR東日本と連携のうえ、観光特別列車の運行にあわせ、各種パンフレットやノベルティなどの配布、駅職員や市町村キャラクター等と共にお出迎えとお見送り、最上地域PR等を随時実施していく。実績は以下のとおり。 ○7/5,6 風っこ号乗客へJR新庄駅でおもてなし ・市町村キャラ集合 ・ノベルティ類の配布 ・農林学校産のさくらんぼを学生とともに配布 ○8/2,3 ひなび号乗客へJR新庄駅でおもてなし ・真室川音頭披露 ・市町村キャラ集合 ・ノベルティ類の配布 ・金山町産ブルーベリー配布 ○11/15 未来へ「つばさ、つなぐ。」号で行く山形・新庄往復の旅 ○11/23 ありがとう山形新幹線 E3 系「つばさ、つなぐ。」シルバーカラー号 ○12/13 ありがとう山形新幹線 E3 系「つばさ、つなぐ。」BATON PASS 号 ○1/18 陸羽西線運行再開イベント ※足湯ブースの設置に対する協力		奥羽本線 陸羽東西線
95	情報発信	真室川町、六葉会	産品直売	真室川森の停車場(真室川駅併設)において、民間事業者による町特産品の展示販売。		奥羽本線
96	情報発信	舟形町 舟形町振興公社	物販など(舟形駅)	舟形駅内部に観光物産センターを置き、舟形町の特産品の販売、また、食堂を設け飲食を提供、舟形町に関する情報発信などを実施。		奥羽本線
97	情報発信	陸羽東西線利用推進協議会	陸羽東西線PRパンフレットの作成	8,000部を発行		陸羽東西線
98	情報発信	陸羽東西線沿線ちいきプロジェクト(JR)	山形新庄・宮城鳴子観光再発見コーナー	8/9(土)~11(月)にルミネ町田で開催された「Suicaのペンギンとルミネ町田の夏休み」において、来場者(延べ約500名)に新庄まつり(新庄市)・鳴子温泉(大崎市)のPRチラシ及びノベルティを配布。	○	奥羽本線 陸羽東西線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

観光 観光・ワーケーション等による交流人口の拡大（置賜地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
99	駅イベント	上杉まつり実行委員会 (米沢商工会議所)	「米沢上杉まつり(5/3上杉軍団行列・神輿渡御)」での駅前パフォーマンスの実施	米沢市における春の一大催事「米沢上杉まつり」での『上杉軍団行列・神輿渡御』の駅前行進を実施。令和7年度も山形新幹線の到着時間に合わせて、タクシープールでの鼓笛ドリル演奏を行った。また、駅前道路に山車を停車させ、日本舞踊を披露するなど観光客に楽しんでいただく仕掛けを企画し実施した。駅から若干離れたが、4/29に住之江橋西側交差点から市立病院西側交差点まで東京ディズニーリゾート®スペシャルパレードも実施。(単年度事業・例年実施している民謡流しと同時開催)当日は雨模様だったが、パレード直前に雨が上がり7万人の人流となった。		奥羽本線 米坂線
100	駅イベント	フラワー長井線利用拡大協議会	長井線まつり助成事業	10月に開催予定の「フラワー長井線まつり」に助成。		フラワー長井線
101	駅イベント	げんきな高畠イベント実行委員会	駅からサイクリング(春季)	【令和7年6月実施済】 JR高畠駅を起点とし、まほろばの緑道など町内の美しい景色と各エイドでの美味しい食べ物を満喫しながらサイクリングを楽しむ。町内外から合わせて、163人が参加した。		奥羽本線
102	駅イベント	一般社団法人高畠町観光協会	太陽館まつり	【令和7年5月、10月実施済】 全国でもめずらしい駅にある温泉を発信するため、5月、10月にばら風呂、しょうぶ風呂などのイベントを実施。8月にはビアガーデン等の夜祭も実施。		奥羽本線
103	駅イベント	一般社団法人高畠町観光協会	冬咲きぼたんまつり	【令和8年2月実施済】 メイン会場：高畠町太陽館(JR高畠駅) 真っ白な雪景色の中、わらで編んだ「こも」の中に咲く色鮮やかな大輪の牡丹が彩りを添える風情豊かな冬のお花見。		奥羽本線
104	駅イベント	一般社団法人高畠町観光協会	太陽館クリスマスイルミネーション	【令和7年12月実施済】 JR高畠駅前、建物内にクリスマスイルミネーションで装飾。		奥羽本線
105	駅イベント	一般社団法人高畠町観光協会	たかはた駅コン(駅コンサート)	JR高畠駅(高畠町太陽館)前ににぎわい創出、交流人口の増加を促すため、JR高畠駅にて駅前コンサート(たかはた駅コン)を5月から10月までの毎月第三土曜日に開催した。		奥羽本線
106	駅イベント	・JR ・川西町	駅長おすすめの小さな旅	令和7年6月 ひめさゆりウオーク開催。 その他、JRと協力し、駅長おすすめの小さな旅を実施。イベントコースとモデルコースを作成。		米坂線
107	駅イベント	・山形鉄道 ・フラワー長井線利用拡大協議会	フラワー長井線利用拡大協議会負担金	【令和7年10月25日】 フラワー長井線まつり等を実施。		米坂線 フラワー長井線
108	駅イベント	・西大塚駅協働会	西大塚駅まつり	フラワー長井線まつりに合わせ、西大塚駅にて西大塚駅まつりを開催。地域の物産販売や音楽会を実施。		フラワー長井線
109	駅イベント	・JR米坂線開業100周年記念事業実行委員会	JR米坂線開業100周年記念事業	えき・まちネットこまつが中心となり「JR米坂線開業100周年記念事業実行委員会」を立ち上げ、関係団体とともにJR米坂線開業100周年イベントを多数開催。また、被災した米坂線の全線復旧に向けた取り組みを実施。(2026年：米沢-今泉開通100周年、2036年：全線開通100周年) (例) うきたむ山手線レールプロジェクト、伊達三日月街道の旅、米坂線全線復旧署名活動 など		米坂線
110	駅イベント	NPO法人えき・まちネットこまつ	米坂線応援ライブ	9月14日に羽前小松駅前において、フードコーナーやゲームコーナーのほか、地元ミュージシャンによる応援ライブを開催。		米坂線
111	駅イベント	NPO法人えき・まちネットこまつ	駅利用促進イベント	羽前小松駅周辺等において、駅利用促進イベントを多数開催。 (例) 駅前まつり(春、夏、秋、冬)、駅からハイキング、農村と都会の交流(川西町&置賜めぐり)、猫駅長しよこらへの来訪者対応(駅での写真撮影、グッズ購入)、駅前イルミネーション など		米坂線
112	駅イベント	駅舎で乾杯実行委員会	駅舎で乾杯～米坂線を応援しよう～	JR米坂線の復旧に向けた機運の情勢を図るため、小国駅を会場として4月25日(金)に開催。当日の参加者は64名で、ホームに隣接する桜を愛でながら米坂線に対する思いを語り合った。		米坂線
113	駅イベント	いいで未来カフェイベントチーム	未来カフェマルシェ	米坂線の駅周辺でマルシェを開催し、米坂線復旧に向け地域住民の機運醸成、復旧後の暮らしの要所としての利用拡大を図った。8月10日(日)に、手ノ子駅周辺で開催。		米坂線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

観光 観光・ワーケーション等による交流人口の拡大（置賜地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
114	駅イベント	長井市	住民主体型のマルシェ	長井駅(長井市役所)において、「がやがや市」、「朝市」など住民主導型のマルシェを開催。		フラワー長井線
115	駅イベント	長井市・長井市観光協会・ながい黒獅子まつり実行委員会	ながい黒獅子まつり	令和7年5月24日開催。長井駅を含む市内中心部に14の神社の黒獅子が繰り出した。		フラワー長井線
116	駅イベント	長井市・長井市観光協会	長井あやめまつり	あやめ公園(フラワー長井線あやめ公園駅より徒歩2分)にて、令和7年6月10日～7月6日開催。まつり期間中、花苗販売、あやめ大華展、あやめ写生大会等様々なイベントを実施。 フラワー長井線を利用して来園された方は入園料100円引き。		フラワー長井線
117	駅イベント	置賜さくら回廊観光推進会議	置賜さくら回廊	置賜さくら回廊：山形県南部の置賜盆地に位置し、《南陽市(赤湯)・長井市(長井)・白鷹町(荒砥)》までをつなぐフラワー長井線沿いの約43Kmの桜の観光ルート。 令和7年4月上旬～4月下旬にかけてまつりを開催。まつり期間中、ドライブスタンプラリー、サイクリングツアー、地元ガイドとの回廊めぐり等様々な企画を実施。		奥羽本線 フラワー長井線
118	駅イベント	地域団体	マルシェ事業	令和7年11月に、JR赤湯駅東口で「駅まるしえ」を開催し、南陽市のPRやりんご等の果樹や特産品販売で6社が参加して、赤湯駅の利用活性化を図った。		奥羽本線 米坂線
119	旅行商品	上杉文化施設協議会	米沢観るバス 米沢乗るバス	米沢観るバス 米沢市内にある「上杉神社稽照殿」、「上杉博物館」、「上杉家廟所」、「宮坂考古館」、「東光の酒蔵」、「春日山林泉寺」の6箇所のお得な共通入館券。6施設から好きな4施設を選んで入場できる。販売価格1,700円(税込)最大500円お得となる。Tohoku maasでも販売。 期間 4月1日～11月30日 米沢乗るバス 米沢市内1日バス乗り放題券 米沢市内の全路線バス(循環バス右回り・左回り・南回り・市民バス)及び山交バスの特定区間が1日乗り放題で1日520円。Tohoku maasでも販売。 期間 通年販売 4月1日～3月31日		奥羽本線 米坂線
120	旅行商品	一般社団法人米沢観光コンベンション協会	花×伊達な城館ウォーク～「館山城トレッキング」～	米沢観光コンベンション協会主催のツアーとして実施 置賜総合支庁観光振興室より支援 西米沢駅を起点とし、館山城及び御成山公園に登り、城下町を眺める。 2025年6月7日実施。		奥羽本線 米坂線
121	旅行商品	一般社団法人米沢観光コンベンション協会	旅行商品	米沢駅を起点とし、万世大路～栗子隧道氷筍スノートレッキングツアーを実施。 (2026年2月20日、27日、3月7日に実施)		奥羽本線 米坂線
122	旅行商品	一般社団法人米沢観光コンベンション協会	花×伊達な城館ウォーク～「鷺城トレッキング」～	米沢観光コンベンション協会主催のツアーとして実施 置賜総合支庁観光振興室より支援 米沢駅を起点とし、鷺城及び坂山館に登る。 2025年5月17日実施。		奥羽本線 米坂線
123	旅行商品	滑川温泉	峠エリア協議会	滑川、姥湯、五色の3温泉に加え、JR峠駅近くの茶屋、観光まちづくり会社・プラットフォームネザフ、JR東日本などによる峠エリア協議会が発足。スイッチバック遺構など産業建築としても魅力がある峠駅を含め、「秘湯感」があるエリア一帯を丸ごとブランド化し直し、インバウンドを含めた新たな客層を呼び込むための活動を実施。		奥羽本線
124	旅行商品	フラワー長井線利用拡大協議会	やまがたフルーツ150周年市町村支援事業 助成金活用事業	やまがたフルーツ150周年市町村支援事業助成金を活用し、やまがたアルカディア観光局と「フラワー長井線フルーツ150周年号で行く ブドウ狩り体験とプレミアムワイン列車の旅」を催行。→9月27日(土)催行し23名参加。	○	フラワー長井線
125	旅行商品	やまがたアルカディア観光局	駅からハイキング	フラワー長井線の長井市内の駅を発着として実施。4/19(土)「ピンクに染まるまちなか桜コース」。4/10(木)～25(金)「置賜さくら回廊 長井のまちなか桜めぐり」。5/24(土)「黒獅子の歴史と勇壮な舞を間近で見学」。5/11(日)～25(日)「白つつじが咲き誇る 花のまち長井まち巡り」。6/10(火)～30(月)「長井古種 花菖蒲が咲き誇る 花のまち長井まち巡り」。9/20(土)「伊佐沢盆地の若い衆がつくった絶品葡萄をつまみぐい」。11/1(土)「柿もぎプラン」(熊出没の恐れのため中止)。11/1(土)～10日間程度「ながい紅葉回廊めぐり」。3/7(土)「おひなさまめぐり」。		フラワー長井線
126	旅行商品	やまがたアルカディア観光局	つつだいらーめん列車	山形鉄道フラワー長井線内で冷たいラーメンとビールなどを楽しむ2時間半の呑み鉄旅。フラワー長井線沿線のホップを原材料としてビールを醸造しているキリンビールや冷やし玉こんに、ジェラートをご提供。赤湯駅発着。7/20催行。	○	フラワー長井線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

観光 観光・ワーケーション等による交流人口の拡大（置賜地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
127	旅行商品	やまがたアルカディア観光局	極寒列車	山形鉄道フラワー長井線内で冷たいラーメンとビールなどを楽しむ2時間半の呑み鉄旅。フラワー長井線沿線のホップを原材料としてビールを醸造しているキリンビールや冷やし玉こんに、ジェラートをご提供の他車両基地も実施。赤湯駅発着。1/17催行。	○	フラワー長井線
128	旅行商品	やまがたアルカディア観光局	プレミアム地酒列車	山形鉄道フラワー長井線内で置賜の地酒・最上川流域の地酒を飲み比べる2時間半の呑み鉄旅。赤湯駅発着。3/20催行。	○	フラワー長井線
129	旅行商品	一般社団法人飯豊町観光協会	どんでん平ゆり園・萩生城跡と日本一の田園風景トレッキング	町の指定文化財史跡に認定されている「萩生城址」や日本一の賞を受賞した古里の景観・田園散居集落が一望できる展望台を巡り、自然と歴史に耳を傾けるトレッキングコースで町の指定文化財史跡に認定されている「萩生城址」や日本一の賞を受賞した古里の景観・田園散居集落が一望できる展望台を巡り、自然と歴史に耳を傾けるトレッキング。集合場所(スタート):JR萩生駅 ※令和7年6月29日実施済み。16名参加。		米坂線
130	旅行商品	JR東日本新潟支社	「SL村上ひな街道号/EL村上ひな街道号 運行」	・「第27回 城下町村上 町屋の人形さま巡り」(開催期間:2026年3月1日~4月3日)に合わせ、「SL村上ひな街道号/EL村上ひな街道号 運行」を運行。村上の地酒を味わいながら、人形さま巡りを堪能いただいた。 ・運行日:2026/3/21(土)、3/22(日) ・停車駅(往復):新潟→新津→新発田→中条→坂町→村上(往復) ※2002年から「SL村上ひな街道号」として運行開始		米坂線
131	旅行商品	山形おきたま観光協議会	・伊達な置賜四十八館観光活用事業	R7年度に催行(R7.4~7に実施)した、地元ガイドと巡る街歩き10コースのうち5つを、JR東日本の「駅からハイキング」として実施。(それ以外のコースでも、集合場所やゴールを沿線鉄道の駅に設定して実施) そのうちの1つ、R7.4.19(土)におこなった米沢鶴城高等学校の学生が当日のガイドを行い、旅行者をアテンドしたコースでは、米沢にゆかりのある伊達政宗が好んで食べたと思われるグルメ体験などを盛り込み実施した。(参加者 24名)		奥羽本線 米坂線 フラワー長井線
132	旅行商品	山形おきたま観光協議会	JR米坂線開業100周年記念事業	米坂線開業100周年記念(令和8年)に絡めた誘客企画の検討、他団体との連携のための各種調整及び、次年度の展開に向け「記念ロゴマーク」を制作を行った。		奥羽本線 米坂線 フラワー長井線
133	旅行商品	米沢四季のまつり委員会	よねざわ戦国花火大会	米沢の花火文化の歴史と魅力を継承し地域経済の活性化を図るとともに、次世代を担う子どもたちに花火大会の原風景を残し、その思い出づくりと地域愛の醸成を目的として、令和7年10月11日(土)に開催した。 昨年度は駅利用者の二次交通として循環バスの増便を実施したが、R7年度は実施しなかった。		奥羽本線 米坂線
134	旅行商品	米沢四季のまつり委員会	上杉雪灯籠まつり	毎年2月の第2土曜・日曜日、松が岬公園一帯を主会場に約200基の雪灯籠と、1,000個の雪ぼんぼりにやわらかなローソクの光が灯されるほか、物産展やステージイベントを開催。米沢駅から会場までのシャトルバスも運行。		米坂線
135	旅行商品	道の駅米沢総合観光案内所	西部雪まつり「雪花火」	令和8年2月14日(土)~15日(日)に開催された上杉雪灯籠まつり・西部雪まつりにあわせて、米沢駅を発着とし、市内の酒蔵・味噌醸造店の見学や冬の花火も楽しめるツアーを開催した。		米坂線
136	旅行商品	やまがたアルカディア観光局	置賜さくら回廊 名所めぐり2025	【R7.4】 置賜さくら回廊の名所である、南陽市「烏帽子山千本桜」、長井市「伊佐沢の久保ザクラ」、「最上川堤防千本桜」、「白つつじ公園の桜」、「草岡の大明神ザクラ」、白鷹町「釜の越農村公園の桜郡・薬師ザクラ」、「子守堂のサクラ」、の合計7箇所を巡るバスツアー。赤湯駅発着。 設定日4/13、開花状況と合わずお客様キャンセルにより不催行。		奥羽本線 フラワー長井線
137	旅行商品	やまがたアルカディア観光局	置賜酒蔵回廊	4/12催行。おきたま五蔵会の五つの蔵と置賜さくら回廊の名所見学、花見酒を楽しむバスツアー。赤湯駅又は長井駅発着。	○	奥羽本線 フラワー長井線
138	旅行商品	一般社団法人飯豊町観光協会	インバウンドによる鉄道利用拡大(雪を活かしたアクティビティ体験)	【令和8年1月~3月】 スノーモービルなどの雪を活かしたアクティビティの体験による外国人観光客をターゲットとした観光来訪者の利用拡大を実施。 今後は雪という地域資源をさらに活用し、米坂線とも連動した域内周遊型ツーリズムを構築していく。		米坂線
139	観光CP	米沢商工会議所	「よねざわえきまえてくカード」による観光客等の駅前周辺商店街への誘客 ※ASKでの事業運営	駅前周辺の商店街等への誘客を促すため、JR米沢駅に「てくてくカード(参加店毎の紹介・案内カード)」を設置。観光客等が、訪れたい店舗のカードを取り、当該店舗を訪問すると各種サービスの提供が受けられる。※現在の参加店舗数は24店舗。		奥羽本線 米坂線
140	利用拡大	置賜総合支庁	令和7年度山形鉄道フラワー長井線経営改善等支援事業費補助金	県の使途明示型ふるさと納税の寄付金を活用し、山形鉄道株式会社が行う山形鉄道フラワー長井線の経営改善策等の検討及び実施に要する経費を支援するもの。グッズの制作費用等に活用いただいた。		フラワー長井線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

観光 観光・ワーケーション等による交流人口の拡大（置賜地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
141	情報発信	米沢商工会議所 (指定管理業務)	「置賜広域観光案内センターASK(アスク)」での物産展示紹介および販売	JR米沢駅2階の「物産展示室」を運営。米沢市を中心とした置賜地域の物産品を展示販売することで、鉄道利用者等の土産品購入などでの利便性に寄与している。(物産展示販売は上杉コーポレーションへの業務委託)		奥羽本線 米坂線
142	情報発信	南陽市	観光情報発信	赤湯駅交流ラウンジに観光情報スペースを設置し、市内イベントのほか、置賜管内のイベント情報を掲出。 また、南陽市観光協会がインフォメーション機能を担い、鉄道での管内周遊を促した。		奥羽本線 フラワー長井線
143	情報発信	赤湯駅拠点事業共同体	特産品の販売	赤湯駅交流ラウンジにおいて、市の特産品を販売するほか、カフェの運営や地元のワインや日本酒のコインサーバーを提供、山形鉄道グッズ販売。		奥羽本線 フラワー長井線
144	情報発信	南陽市観光推進会議	特産物の販売	赤湯駅東口で「駅マルシェin赤湯駅」を開催し、地元の特産品や果物などを販売、交流ラウンジ内のEKI TERRACE NANYOで割引券をプレゼントを行い、烏帽子山公園で紅葉のライトアップを実施した。	○	奥羽本線 フラワー長井線
145	情報発信	菊まつり実行委員会	菊花展示	JR赤湯駅において、南陽菊花会が育てた菊花と花手水を展示し、日本一の歴史と技と文化を誇る「南陽の菊まつり」をPRした。		奥羽本線 フラワー長井線
146	情報発信	小国町	PR宣伝事業	駅構内に観光パンフレット等や町内の四季の写真等を設置し、利用拡大を図った。		米坂線
147	情報発信	米沢市	ラッピングバスの運行	市民バス万世線の車両更新に合わせて、沿線地区ゆかりの前田慶次をモデルとした作品「花の慶次」のデザインを車両にラッピングし、運行している。(令和5年1月24日から運行) 当該路線は米沢駅も経由しているため、観光客の利用も見込む。		奥羽本線 米坂線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

観光

観光・ワーケーション等による交流人口の拡大（庄内地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
148	駅イベント	酒田日本海寒鱈まつり実行委員会	酒田日本海寒鱈まつり	1/25に中町モール・中通り商店街・駅前ミライニ・さかた海鮮市場を会場に寒鱈汁を提供。 酒田市消防出初式を同時開催。		羽越本線 陸羽西線
149	駅イベント	「SAKATART」実行委員会	SAKATART 2025	10～12月、酒田駅前交流拠点施設ミライニにおいて、アートをテーマとしたイベントを実施。仙台・新潟等の観光客をメインターゲットに、食とアートに着目した企画を実施。		羽越本線 陸羽西線
150	駅イベント	酒田駅前地区活性化協議会	酒田駅前地区活性化事業	酒田駅前の賑わいを創出する各種イベントを開催。 ・8月 酒田駅前夏祭り ・10月 酒田駅前光の湊芋煮会 ・11月 酒田駅前光の湊イルミネーション点灯式 ・1月 酒田日本海寒鱈まつりin光の湊		羽越本線 陸羽西線
151	駅イベント	庄内台湾交流プロジェクト実行委員会	台湾フェスタ in さかた「讚！讚！台湾2026」	R7は台湾フェスタ in つるおか「讚！讚！台湾2025」として、鶴岡駅ミカカ広場で開催。（鶴岡・酒田で隔年開催、R6は酒田市の中町モールを会場に開催）		羽越本線 陸羽西線
152	旅行商品	鶴岡市	駅からハイキング	JR東日本にエントリー。 (R7)藤島地域の藤の花の見ごろに合わせ実施(実施時期:5/1～5/20)。		羽越本線
153	旅行商品	JR東日本、酒田市、ミライニ(観光案内所)	駅からハイキング	・4月5日～4月26日 湊町酒田のさくら(桜)さんぽ ・6月1日～7月31日 湊町酒田ミステリアススポット巡り+アート ・3月1日～4月3日 酒田雑街道		羽越本線 陸羽西線
154	旅行商品	庄内町(庄内町観光協会)	駅からハイキング	4/11～20 時の流れに春の訪れを味わう「余目～桜と歴史のさんぽ道～」 9/15 天保から伝わる「余目まつり」と余目歴史探訪 10/26 清川歴史公園 関所まつりと紅葉の清川歴史まち歩き		羽越本線 陸羽西線
155	旅行商品	日本海羽越広域観光推進協議会	旅行商品造成支援事業助成金	圏域(協議会構成9市町村域)内の観光地等を利用する旅行商品を造成した事業者に対しバス代金を助成。 【助成額】 ・日帰り旅行商品:助成金3万円/バス1台 ・宿泊旅行商品:助成金5万円/バス1台 【加算額】 ・羽越本線の鉄道利用を組み入れた旅行商品 2万円 ・アクティビティ、自然、文化体験の3要素のうち2要素以上を組み入れた旅行商品 2万円 ・新潟空港、仙台空港、秋田空港、山形空港又は庄内空港の利用を組み入れた旅行商品 5万円 【実績 ※R8.1月末現在】 日帰り旅行商品 19本 547人送客 宿泊旅行商品 21本 412人送客		羽越本線
156	旅行商品	JR東日本	羽越本線100周年記念ファイナル列車運行	羽越本線100周年記念施策の一環として、ファイナル臨時列車を運行。 (往路:7/12秋田→新津、復路:7/13新津→秋田) 酒田駅・鶴岡駅・列車内において、庄内エリアのおもてなしを実施。	○	羽越本線
157	観光CP	鶴岡市	東北自治体(仙台市・八戸市・鶴岡市)連携首都圏シティブロモーション	JR上野駅ポレリア広場にて、仙台市・八戸市・鶴岡市の3市が連携した観光PR・物産イベントを実施。上越新幹線から特急いなほの利用促進につなげる。 ・開催日…10/31～11/3の3日間	○	羽越本線
158	観光CP	鶴岡市	都営バスくらげラッピング	8/1から都内で加茂水族館のクラゲをイメージした鶴岡観光をPRするラッピングバスの運行を開始。新幹線や鉄道ルートを入れたデザインや、運行系統では秋葉原駅なども経由しており、上越新幹線から特急いなほの利用促進につなげる。 ・運行エリア…東京都交通局臨海支所の管内(江戸川区や墨田区、秋葉原駅など) ・運行期間…R7.8.1～R8.7.31	○	羽越本線
159	観光CP	清川歴史公園管理運営委員会	清川歴史公園 清川関所まつり	10/26に清川駅から徒歩2分の会場で以下の内容を実施。来場者約150名。 1.新そばまつり(新そばの提供) 2.茶席体験(抹茶と和菓子の提供) 3.ガイドまち歩き(歴史の里さよかわの観光スポットへご案内) 4.紙甲冑撮影会(関所の冠木門や川口番所バックに記念撮影)		陸羽西線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

観光 観光・ワーケーション等による交流人口の拡大（庄内地域）

[令和8年3月17日現在]

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
160	観光CP	日本海羽越広域観光推進協議会	「海里」に乗って、羽越満喫。キャンペーン	9/12～2/1に「のってたのしい列車『海里』」に乗り、協議会エリア内の宿泊施設を利用した方を対象に、羽越本線沿線地域の特産品等が当たるキャンペーンを実施。 【実績】 応募件数 107件／応募人数 164名	○	羽越本線
161	観光CP	JR東日本山形県庄内2市3町、戸沢村SVA	JR東日本重点共創エリア・観光キャンペーン	R8.7月～9月の重点共創エリア・観光キャンペーンに向けた企画等の検討	○	羽越本線
162	利用拡大	酒田の花火実行委員会	酒田の花火	市外・県外誘客の際、JR利用を促進(実行委員会HP、市HP等への掲載など)するとともに、駅から会場までのシャトルバスの臨時運行を実施。		羽越本線 陸羽西線
163	利用拡大	酒田市(一般社団法人酒田DMO)	美酒美食のまち酒田と運動したJR酒田駅利用活性化事業	1/16からJR酒田駅の利用促進と「美酒美食のまち酒田」周知の両立のため、駅周辺の宿泊・飲食施設で割引を受けられる電子クーポンがもらえるデジタルスタンプラリーを開催。	○	羽越本線 陸羽西線
164	利用拡大	庄内町(庄内町観光協会)	米のふる里新酒まつり2026in庄内町	2/28に余目駅前にあるクラッセを主会場に、町内にある蔵を巡る「蔵めぐり」で町内の回遊を高めながら、賑わい創出等の活性化を図った。		羽越本線 陸羽西線
165	利用拡大	庄内町	陸羽西線再開記念イベント「Welcome Music&抽選会」	陸羽西線再開を記念したコラボイベントを実施。 ①ハーモニカ奏者による、演奏 ②鉄道利用者を対象にした抽選によるプレゼントキャンペーン ③JRの子ども用駅長制服の着用体験&写真撮影	○	羽越本線 陸羽西線
166	利用拡大	庄内町(庄内町観光協会)	しょうない氣龍祭	8/11に県道44号(主要地方道余目温海線)庄内町ギャラリー温泉町湯周辺(JR余目駅から徒歩5分)を会場に開催し、18,000人が来場。チラシ・HP等で公共交通機関での来場を喚起。		羽越本線 陸羽西線
167	利用拡大	NPO法人遊佐鳥海観光協会	鳥海山お得タクシーバック事業	鳥海山及び遊佐町へ観光目的で訪れるお客様の二次交通対策として、タクシー利用による利便性を高めるための事業であり、町内指定宿泊施設に宿泊した場合に2時間のタクシー利用料金を助成する。駅からの二次交通手段に助成することで、駅の利用促進にも期待できる。		羽越本線
168	利用拡大	遊佐町観光イベント実行委員会	遊佐町夕日まつり遊佐町民花火大会	7/26に遊佐町民花火大会において、電車での来場を促進するため、ポスターやホームページで呼びかけを実施、チラシも作成して町内全戸に配布し、鉄道利用促進を図った。R5年度同様に、帰りの時間帯に上りの臨時電車(吹浦駅～酒田駅)を増発。(R5は約380名が電車利用、R6は大雨災害により中止)R7は476名の電車利用があった。		羽越本線
169	利用拡大	奥の細道鳥海ツアーデーマーチ実行委員会	奥の細道鳥海ツアーデーマーチ	9/6～7に例年1日目の10kmコースで、遊佐駅～吹浦駅の電車(臨時運行)を活用しており、普段電車に乗ることの少ない小学生や町民が鉄道を親しむ機会となっている。(R6は大雨災害により中止)		羽越本線
170	利用拡大	JR東日本	いなほでおトクに春旅キャンペーン	庄内エリアで特急「いなほ」の利用拡大を図るため、「えきねっと」で「いなほ」指定席を予約するお客さまを対象に、抽選で賞品が当たるキャンペーンを実施。(期間:4/1～6/30) 前年比112%の利用実績となった。(R6は新潟支社企画で「いなほ・しらゆき」のCPを実施)	○	羽越本線
171	利用拡大	JR東日本	特急トクだ値スペシャル21	「えきねっと」会員限定・期間限定で、特急「いなほ」が50%割引となる「特急トクだ値スペシャル21」を設定した。(期間:5/12～30乗車分)	○	羽越本線
172	情報発信	日本海羽越広域観光推進協議会	特別列車等乗客おもてなし企画	JRや関係機関連携により特別列車等のお出迎え・ふるまい等のおもてなし企画を実施。 (羽越100周年ファイナル号:7/12酒田駅、7/13鶴岡駅)		羽越本線 陸羽西線
173	情報発信	JR東日本	首都圏における庄内エリアのPR展開	「実は近い庄内」をテーマに、首都圏各駅等における情報発信を継続展開。(年4回程度) <第9弾> 春季ポスターの展開:首都圏エリア各駅等に2種(鳥海山、酒田の傘福)×500枚納品(3月下旬～6月末掲出)		羽越本線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

産業 人と物の往来拡大による地域産業の活性化

[令和8年3月17日現在]

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
174	ビジネス	やまがた野菜推進協議会	地域農産物の魅力発信と利用拡大事業	やまがた野菜・イタリア野菜・村山地域産フルーツのPR、消費拡大のほか、観光誘客、交流拡大を図るため、「やまがた野菜・フルーツ料理フェア2025」を開催。 震城セントラル内料理店ほか、駅周辺店舗も参加。 ○開催期間:11月1日(土)~11月24日(月) ○参加店:村山地域の料理店等 41店 ○提供食数:7,077食		奥羽本線 仙山線 左沢線
175	荷物輸送	置賜地域奥羽新幹線整備・米沢-福島間トンネル整備実現同盟会	山形新幹線を活用した荷物輸送	令和7年9月6日(土)に置賜3市5町の特産品(生鮮等)を米沢駅から新幹線で輸送した。 輸送したものについては、当日及び翌日に開催されたミニ上杉まつりin 横浜で販売した。		奥羽本線
176	荷物輸送	南陽市観光協会	物産販売	山形新幹線はこビュンを活用し、JR上野駅、浦和駅で開催する「山形産直市」に南陽産の果樹を輸送し、9月にそれぞれの駅で、シャインマスカットの販売を行った。 また、令和8年1月には浦和駅で「やまがた南陽フェア」を開催し、はこビュンを活用してじんだん本舗大江のじんだん饅頭、じんだん大福を輸送し、販売した。		奥羽本線
177	荷物輸送	最上WT	山形新幹線等を活用した荷物輸送	山形新幹線等を活用した荷物輸送を実施。 ①令和7年8月20日 舟形マッシュルーム(新庄駅⇒東京駅) 東京ビックサイトで開催された全国展示商談会「第18回アグリフードEXPO東京2025」において食品バイヤーに配布や試食を実施 ※JR東日本東北本部との連携により実施 ②令和8年2月22日 東京駅で人気のパン・弁当(東京駅⇒新庄駅) もがみ物産館(ゆめりあ内)で数量限定販売	○	奥羽本線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

住民 沿線住民の意識醸成・利用拡大（村山地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
178	意識醸成	中山町各学校等	沿線住民の意識醸成	幼稚園・保育園・小学校の課外活動の中で左沢線を利用し、意識醸成と利用拡大を図った。		左沢線
179	意識醸成	大江町立小学校、保育園など	幼年児等左沢線利用促進事業	幼年児等の左沢線を利用した遠足や課外活動等の実施に対する補助した。今年度は延べ引率者22名、こども86名に支援した。		左沢線
180	意識醸成	観光ボランティアガイドの会など	左沢駅前ボランティア清掃活動	11月16日に左沢駅周辺の清掃ボランティア活動を実施した。参加者は16名。		左沢線
181	意識醸成	大江町	ノーマイカー通勤運動	「エコ通勤の日」を設定し、職員等を対象とした左沢線等の公共交通機関を利用した通勤への啓発。 ※4月から10月まで(冬期間11月～3月を除く)の毎月第4金曜日、エコ通勤優良事業所認証・登録済み 今年度は延べ524名の職員がエコ通勤を実施した。		左沢線
182	意識醸成	山辺駅前商店街振興会	やまのべ駅前夜市 お祭り屋台広場	羽前山辺駅前広場を利用し「やまのべ駅前夜市 お祭り屋台広場」を開催 開催日:7月16日(水)、17日(木) 16日(水)は、『えきまえ立ち飲み広場』、『大線香花火大会』を開催。		左沢線
183	意識醸成	寒河江市商工会女性部	駅周辺の美化活動	9月1日(月)に寒河江駅周辺の美化活動を行い、沿線住民の意識醸成を図った。	○	左沢線
184	意識醸成	山形圏域奥羽新幹線整備実現同盟会	地域住民への普及啓発事業	・山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟と連携した「フル規格新幹線県民運動推進キャラバン」を実施し奥羽新幹線及び福島～米沢間トンネル整備に向けた沿線住民の意識醸成を図った。 ・福島～米沢間トンネル整備の早期事業化に向けた圏域内の住民、企業、団体等の一層の理解促進と機運醸成を図るため、広告媒体を活用した広報PRを実施。 【取組実績】 広告媒体(山形市コミュニティサイクル「ベニチャリ」ドレスガード、月刊ZERO23)を活用した広報PRを実施した。		奥羽本線
185	意識醸成	天童商工会議所	駅の美化活動	天童駅周辺の清掃活動を行い、沿線住民の意識醸成を図った。 開催実績:令和7年10月7日(火)、参加人数:241人		奥羽本線
186	利用拡大	村山総合支庁総務課連携支援室	鉄道沿線活性化促進PR	イベントや県ホームページ等において情報発信を行う他、村山地域で開催されるイベントを紹介するうちわ(7,000枚)を作成し、鉄道沿線活性化の促進を図った。		奥羽本線 仙山線 左沢線
187	利用拡大	『好きです、中山』ファンクラブ	駅周辺施設活用事業	羽前長崎駅コミュニティ施設前の黑板へ地元中学校美術部が装飾。自由通路へは地元園児の作品を展示し、JR利用者以外の利用拡大を図った。		左沢線
188	利用拡大	寒河江市	JR左沢線に乗って食べて泊まって応援キャンペーン	左沢線を利用し、寒河江市で飲食・宿泊をした方に対して利用金額を一部キャッシュバックするキャンペーンを実施(期間中何度でも利用可能) 実施期間:R7.6.27～R8.2.28 申請者数:283人		左沢線
189	利用拡大	大江町公共交通利用促進協議会	左沢線応援キャンペーン	左沢駅で左沢線区間の乗車券購入額に応じて町内で利用できる商品券を贈呈。定期券も対象。R8.2月末時点で、普通乗車券分として商品券963枚配布、定期券分として299件申し込みがあり、1,519枚配布。		左沢線
190	利用拡大	大江町	山形県立左沢高等学校支援事業補助金	左沢高校生が左沢線を利用して通学する場合、定期代の半額を補助する。		左沢線
191	利用拡大	西村山地域広域連携協議会	西村山地域公共交通マップの作成及び西村山らくらく交通ガイドの公開	「左沢線」「山交バス」に加え、各市町営バスの路線図、ダイヤ等を一覧化した印刷物を作成し、観光客の案内等に活用。 3,000部を管内市町(寒河江市、河北町、西川町、朝日町、大江町)に配布し、JR左沢線の駅や道の駅、公民館、温泉施設等へ配布した。 また、経路検索やデマンド交通情報を掲載した「西村山らくらく交通ガイド」を10月29日(水)からウェブ上に公開した。		左沢線
192	利用拡大	上山市	市営公共交通と駅の連結	市営バスのバス停及び市営予約制乗合タクシー指定乗降場所としてかみのやま温泉駅を含めた市内の駅を設定し、鉄道利用の促進を図った。		奥羽本線
193	利用拡大	天童市	市営駐車場の管理運営事業	山形新幹線利用者向けの駐車場無料化。 開催実績:通年		奥羽本線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

住民 沿線住民の意識醸成・利用拡大（最上地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
194	意識醸成	真室川町、地域住民団体、地元高校生	駅舎トイレ等清掃	・大滝・釜淵・及位3駅の駅舎トイレ清掃を実施。 ・真室川駅の駅舎清掃を実施(ボランティア)。		奥羽本線
195	意識醸成	新庄・最上ジモト大学コンソーシアム	新庄・最上ジモト大学推進事業費	・最上広域交流センターゆめりあ(新庄駅併設)において、12/26に、高校生の成果発表会や高校生・社会人等によるワールドカフェ形式での対話等を内容とした、ジモト大学特別プログラム「ジモト！大交流会」を開催した。 ・参加者数：44名(うち高校生18名)		奥羽本線 陸羽東西線
196	意識醸成	最上ワーキングチーム(最上総合支庁) 陸羽東西線沿線ちいきプロジェクト(JR)	陸羽西線運転再開記念イベント	陸羽西線の運行再開を盛り上げるため、1/18(日)以下のイベントを実施。延べ約8,000人來場。 ・新庄駅・ゆめりあを会場に、沿線に近い温泉の素を使った足湯、寒解体解体ショー、地元楽団の演奏会などの催しを開催し、陸羽西線の運転再開を盛り上げるとともに、沿線のPRを図ることで鉄道の利用拡大に繋げる(はこヒュンを活用した首都圏商材の販売も実施)。 ・沿線児童(4市町村)が描いた陸羽西線の塗り絵を駅構内及び車両内に掲示。	○	陸羽西線
197	意識醸成	戸沢村	ナガマックス&せんだう君と行く冬の鉄道旅 陸羽西線でGO!!	陸羽西線の運転再開に合わせ、JR古口駅において利用客へのヘルティグッズの配布や飲食物のふるまい、駅構内での写真の展示を1/18(日)に実施。延べ約250人來場。	○	陸羽西線
198	意識醸成	最上町 宮城県美里町 榎まちプランニングもがみ	陸羽東線の歴史ある鉄道施設を巡る研修旅行	・災害時に相互応援に関する協定を締結する宮城県美里町と当町は、平時より情報交換や交流を深めている。本事業を通じて両町をつなぐ陸羽東線の貴重な鉄道施設や地域資源への理解を深めながら、同線の早期復旧と復旧後の利用促進並びに両町の更なる親交・交流を目指し事業を実施。 ・実施日 令和7年10月8日(水) ・参加者 最上町民 14名 ・施設案内は、美里町の地域おこし協力隊員より対応。	○	陸羽東線
199	意識醸成	最上町 宮城県美里町	陸羽東線応援イベント	藤崎百貨店(仙台市)で最上町・美里町合同の物販イベントを開催。両町特産品の販売・PR、陸羽東線PR(駅スタンプ体験コーナー、写真パネル展示)、来場者向け抽選会(買物額に応じた抽選/ふるさと納税Instagramフォロー特典)を実施。 ・開催日：2/21(土)～2/22(日) ・抽選会参加者：500名	○	陸羽東線
200	利用拡大	最上町教育委員会	通学定期券の支給事業	・鶴杉地区から町立大堀小学校まで通学している小学生に対し定期券を支給。(鶴杉駅～大堀駅 5人) ・瀬見温泉駅、鶴杉駅、大堀駅から町立最上中学校まで通学している中学生(28人)に対し定期券を支給。 ・以上について、前期(4月)・後期(10月)の2回に分けて支給。		陸羽東線
201	利用拡大	真室川町	真室川駅利用促進事業	JRを利用する町内の高校生及び町内の高校に通学する高校生を対象に、真室川駅にて定期券を購入した際に、定期券1か月あたり1,000円相当の電子クーポンを進呈し利用促進を図った。		奥羽本線
202	利用拡大	真室川町	森林ギャラリー貸出(真室川駅)	会議、打ち合わせ、イベントスペース、学習スペースとしての貸し出し。利用状況に空きがある場合は共有スペースとして無料貸し出し。		奥羽本線
203	利用拡大	大崎市	陸羽東線乗車利用促進事業	市民の団体活動並びに幼児から高校生を対象とした社会見学や体験学習等で陸羽東線を利用する際の乗車料金の半額または全額を助成し、機運醸成と利用拡大を図った。 利用者数：117人 助成金額：56,110円 対象区間：市内駅及び小牛田～新庄駅間の利用		陸羽東線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

住民 沿線住民の意識醸成・利用拡大（置賜地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
204	意識醸成	南陽市観光推進会議	JR赤湯駅構内の美化活動	市内の観光関連事業者が加盟する「南陽市観光推進会議」において、JR赤湯駅構内の清掃活動と植栽活動を実施。		奥羽本線 フラワー長井線
205	意識醸成	西大塚駅協力会	西大塚駅の管理	西大塚駅の管理を実施。大塚地区全戸から100円の会費を徴収し、閉じられた空間であった駅舎の利活用に向け検討中。駅の除雪ボランティアを募集し、冬期の駅管理体制の構築を図った。駅にレンタル自転車を設置し、無料で貸し出しを実施。その他、トイレの清掃等の問題についても対応を検討した。		フラワー長井線
206	意識醸成	NPO法人おぐにスポーツクラブYui	あいべ夏祭り	8月頃に開催を予定しているあいべ夏祭りにおいて、「がんばろう米坂線」ブースを設置。8月22日開催。		米坂線
207	意識醸成	四季の郷駅で楽しむ会	四季の郷駅「七まつり」	7月上旬に四季の郷駅に七夕飾りをするのと同時に、夜間のライトアップを行った。		フラワー長井線
208	意識醸成	四季の郷駅で楽しむ会	四季の郷駅冬のイルミネーション	11月下旬～12月下旬にかけて、四季の郷駅にイルミネーションを設置した。		フラワー長井線
209	意識醸成	関川村	米坂線早期復旧を呼びかける懸垂幕の掲示	関川村役場庁舎壁面に懸垂幕「JR米坂線の早期復旧を！」を掲げ、復旧に向けた住民の意識醸成を図った。		米坂線
210	意識醸成	米坂線沿線自治体及び観光協会、山形県、新潟県等	米坂線復活絆まつり	昨年度に引き続き、令和4年8月の豪雨災害で被災し、今泉駅～坂町駅間が不通となっている米坂線の復旧に向けた機運を醸成するとともに、沿線市町村の魅力を相互に理解し、今後の連携を深め、交流人口を拡大するため、8月31日(日)に「米坂線復活絆まつり」を開催。新潟県関川村の「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」と同日開催し、県内外から約15,000人の方にご来場いただいた。		米坂線
211	意識醸成	最上川源流よねざわ紅花プロジェクト推進協議会	最上川源流よねざわ紅花プロジェクト	関根駅(JR奥羽本線)の沿線にある紅花畑の一部の管理を「花と史蹟の里づくりの会」に委託し、景観づくりを行った。		奥羽本線
212	意識醸成	南陽高校市役所部	魅力ある高校教育支援事業	令和2年12月に発足した「南陽高校市役所部」では、高校生が探究の授業で学んだことを実践していく場として、実際に地域に飛び出し、商品開発や、SNSを通じた地域の魅力発信等を行っている。 令和7年度は南陽市の魅力発信を行うため、おにぎりや旅行商品の開発を実施。特に10月に実施した旅行商品を造成したツアーは、市内の観光資源をPRすることを目的とし、23名(県外12名、県内5名、市内6名)が参加。ツアー内でフラワー長井線(南陽市役所～おりはた)に乗りするプログラムを実施。また、包括連携協定を締結している東京大学先端科学技術研究センターにおいて、マルシェを出し、地域の魅力発信を行った。		奥羽本線 フラワー長井線
213	意識醸成	白い森イベント実行委員会	白い森スノーフェスティバル	【令和8年2月21日】道の駅「白い森おぐに」を会場に、町民はもとより、国道113号の利用者に対して、町内観光情報の発信と地域特産品の販売、誘客増につなげようとするもの。豪雪地帯である小国町にとって、冬は厳しい生活環境とはなるが、その雪を活用したスノーキャンドルづくりやテイルナソウルスレース、道の駅での特別メニューの提供等を行った。当該イベントの実施に際して、JR米坂線の早期復旧の願いを含め実施。		米坂線
214	意識醸成	一般社団法人飯豊町観光協会	駅舎を利用した住民参加型イベントの開催	【令和7年12月～3月】羽前橋駅舎内を一つのギャラリーとして見立て、「いいでフォトクラブ」の季節の写真パネル展示や地元アーティストの企画展を開催するなど、様々な展示物を用意。これは、羽前橋駅を単なるアイデア発表の場だけでなく、町民の憩いの場としても活用し、復旧後の利用拡大につなげることを目的としている。		米坂線
215	利用拡大	フラワー長井線利用拡大協議会	貸切企画列車利用促進事業(@20,000円×10団体)	山形鉄道で実施している貸切列車(6万円)を沿線の団体が利用する際、2万円を助成する事業を実施。→減便・運転士不足の影響で利用減少の見込み		フラワー長井線
216	利用拡大	フラワー長井線利用拡大協議会	支援組織活動助成事業(@80,000円×3団体)	地域の団体等がフラワー長井線を活用した利用拡大や地域活性化につながる事業を行う場合、その事業費を助成。→3団体へ助成		フラワー長井線
217	利用拡大	フラワー長井線利用拡大協議会	Nudgeカード利用推進事業	先着200名に対するカード発行手数料の2,000円助成を継続して行った。		フラワー長井線
218	利用拡大	フラワー長井線利用拡大協議会	YouTubeを活用したフラワー長井線PR事業	山形鉄道(株)の公式YouTubeチャンネルを令和7年度1月に開設。動画投稿の協力を継続。 →2月26日時点で39本の動画を投稿(うちショート動画24本)		フラワー長井線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

住民 沿線住民の意識醸成・利用拡大（置賜地域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
219	利用拡大	フラワー長井線利用拡大協議会	「なんようしのラーメンカードラリー2025」とのタイアップ事業	なんようしのラーメンカードラリー 2025 (11/1 1/31)において、ラーメン大好き小泉さんとのコラボ企画「やまてつ賞」を設け景品制作への助成を行い、ラーメンと鉄道ファンを呼び込んだ。	○	フラワー長井線
220	利用拡大	フラワー長井線利用拡大協議会	山鉄 グッズ開発・作製事業	山形鉄道のグッズを開発し、作製する。作製までを協議会が担い、販売は山形鉄道が実施することで収益を得る。→クラウドファンディングの返礼品を開発、作製	○	フラワー長井線
221	利用拡大	関川村	通学用定期券購入費補助事業	対象:村内に住所がある中等教育学校生、高校生、大学生および専門学校等の保護者の方等 対象要件:生徒の通学手段として、鉄道又は路線バスの定期券を購入すること。 補助率:通学定期券購入費の30%(100円未満切り捨て)。		米坂線
222	利用拡大	山形鉄道㈱経営改善推進委員会担当者会	山形鉄道㈱の経営改善等に向けたさらなる方策等の検討	山形鉄道㈱の社員、沿線市町及び県の担当者、地域連携DMOの担当者を交えた担当者会において、山形鉄道㈱の経営改善等に向けたさらなる方策等を内容に応じて検討・実施。 令和7年度については、より取組みを強化し、効果的な利用拡大策を様々実施することにより、山形鉄道の営業収益の増加に資するよう取り組んだ。今年度は2回実施。		フラワー長井線

令和7年度 鉄道沿線活性化関連施策の取組実績

住民 沿線住民の意識醸成・利用拡大（庄内地域・県内全域）

〔令和8年3月17日現在〕

(1)整理番号	(2)整理区分	(3)実施主体	(4)事業名	(5)R7年度実施内容	(6)R7新規	(7)関係路線・備考
223	意識醸成	遊佐町	佐藤政養祭	R7.10.14(鉄道の日) 遊佐町出身の初代鉄道助・佐藤政養の功績を讃え、後世に引き継いでいくために、地元住民等が参加する顕彰会を開催。R5から遊佐小学校6年生の総合的な学習の授業の一環として、学習発表が行われている。		羽越本線
224	意識醸成	山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会	羽越本線高速化促進大会	11/13に、都内で新潟、山形、秋田の3県の同盟会が合同で、「羽越本線高速化促進大会」を開催。3県から309名が参加し、羽越本線の複線化・高速化及び新幹線整備の早期実現を決議した。また、各県選出国會議員並びに中央省庁(国土交通省、財務省)とJR本社へ要望書を提出した。		羽越本線
225	意識醸成	山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会	羽越本線高速化シンポジウム	10/21に新潟市のホテルオークラ新潟で開催。(担当:新潟市) 3県から219名が参加。		羽越本線
226	意識醸成	山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会	鉄道利用促進事業	2/14~15に酒田駅前交流拠点施設ミライニの光の湊ロビーにおいて、鉄道利用促進を図るイベント(羽越本線100年のあゆみ資料及び奥羽・羽越新幹線PRパネル展示)を実施した。		羽越本線
227	意識醸成	庄内ワーキングチーム(庄内総合支庁)	陸羽西線運転再開記念イベントin庄内	陸羽西線が1/16から運転再開されることを記念して、庄内ワーキングチームとして、陸羽西線沿線にて各種イベントを実施 ・運転再開イベント(お出迎え、お見送り、記念品配布等) ・寄せ書きメッセージカード掲示 ・ぬり絵掲示(車内広告、駅舎内) ・寒鯨解体ショー ・お見送り ・「酒田日本海寒鯨まつり」コラボ企画	○	陸羽西線
228	利用拡大	鶴岡市	高校生等遠距離通学費支援事業	高等学校等に公共交通機関の通学定期券を利用して通学する鶴岡市内に居住する高校生等の保護者等に対して、通学費の支援をすることで公共交通機関の利用者増加を図った。また、公共交通機関を利用する通学費等を支援することで家庭の負担を軽減した。		羽越本線
229	利用拡大	庄内町	庄内総合高等学校支援事業	庄内総合高校の支援事業のひとつとして、公共交通機関(電車・バス)通学の生徒の保護者に対し通学定期代金の20~30%相当の商品券を贈呈。		羽越本線 陸羽西線
230	利用拡大	遊佐高校支援の会(町教育委員会)	JR利用者対象定期券購入助成	遊佐高等学校に鉄道を利用して通う生徒を対象に、通学定期券の購入費用の半額を助成した。 ※遊佐駅(遊佐鳥海観光協会に委託)で購入した場合に限る。(R7:33人)		羽越本線
231	利用拡大	山形県鉄道利用・整備強化促進期成同盟会	やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト	県内全域にわたって鉄道沿線の活性化や利用拡大に取り組むプロジェクトを推進。 《主な取組内容》 ○ポータルサイト「のってぐやまがた」を活用し、県内の駅や駅周辺におけるイベント情報等を一元的に発信した ○鉄道の利用促進PR動画を制作し、鉄道利用を呼びかけた ○沿線高校生に鉄道の利用促進に向けた啓発ポスターを制作してもらい、協議会や各地域ワーキングチームの構成団体等に協力頂いて、関連施設やイベント等で掲出した ○公式LINEアカウント「やまがた鉄道応援団」で友だち登録した方を会員とする「やまがた鉄道応援団」を設立・運用(会員数は3月末時点で約1,700人) ○「公共交通利用強化月間」(10月)に県内の鉄道を利用した「やまがた鉄道応援団」の会員を対象に、抽選で県産品が当たるキャンペーンを実施 ○チラシの配布や「公共交通利用デー」の設定などの取組により通勤時や出張時の公共交通の利用を呼びかけた	一部 ○	全路線